

授業概要

社会教育および学校教育で用いられる情報メディアの基本的な理解を目指して講義します。
近年の情報通信技術の発達により成立・普及してきたデジタル情報メディアを中心に、それらと教育とのかわりについて技術的および社会的観点から考えていきます。

授業計画

第1回	イントロダクション
第2回	メディアとコミュニケーション
第3回	情報メディアの歴史
第4回	アナログとデジタル
第5回	情報メディアの種類と特性
第6回	コンピュータ 1.歴史と仕組
第7回	コンピュータ 2.種類と利用
第8回	ネットワーク 1.歴史と仕組
第9回	ネットワーク 2.LAN、インターネット
第10回	データベースと情報検索
第11回	ワールドワイドウェブと電子メール
第12回	マスメディア
第13回	パーソナルメディア
第14回	情報倫理と知的財産権
第15回	まとめ
第16回	筆記試験

到達目標

教育関連の職務につくことを前提に、次のことへの理解を目指します。

1) 現代社会と情報メディアの関係、2) パーソナルコンピュータやインターネットをはじめとする情報メディアの基本的な成り立ち、3) 教育の現場における情報メディアの利活用。

履修上の注意

講義中の発言を歓迎します。質問や話題提供など、積極的な参加を期待します。

予習復習

授業時に次回利用する資料を指定します。事前に指定した情報資源を読んでおいてください。

毎回の講義でだされるアサインメントは、次回までに取り組んでおいてください。

講義中に出た新しい用語について、自ら説明ができるまで確認をしてください。

評価方法

期末テスト(80点満点・必須)と課題レポート(20点満点・必須)を主とします。それに授業への貢献(議論への参加など)および、自由提出のレポートを加え、すべてを足して51点以上を合格とします。

テキスト

(参考) 日本図書館情報学会用語辞典編集委員会編. 図書館情報学用語辞典. 第4版, 丸善出版, 2013, 284p., ISBN 978-4-621-08774-9.

その他授業中に印刷資料を配布します。